

埼玉県生協連メールマガジン Information

2023.4 発行

埼玉県生協連および会員生協の取り組みと埼玉県生協連の3月度のまとめを、PDF配信いたします。
ぜひご覧ください。

目次：埼玉県生協連 2023年3月度まとめと今後の課題 ----- P1-3
埼玉県生協連ピースフォーラム ----- P4
JA埼玉県女性組織協議会と埼玉県生協連との早春交流会 ---- P5
埼玉消費者被害をなくす会3月度まとめと今後の課題 ----- P6
学習会・交流会日程およびテーマ一覧 ----- P7-9
埼玉県生協連日誌と予定 ----- P10-11

【3月度トピックス】

3月2日（木）、埼玉県生協連ピースフォーラムを開催しました。KNOW NUKES TOKYOの徳田悠希さんによる「未来を手放さないための私たちの挑戦～核兵器禁止条約とNPTから未来を描く」をテーマに、オンラインで29人が参加しました。



co-op 埼玉県生活協同組合連合会



埼玉県生協連 2023年3月度まとめと今後の課題

2023年4月4日

埼玉県生協連専務理事 吉川尚彦

1. 全体状況

(1) 第6回理事会

3月16日、第6回理事会を開催しました。埼玉県生協連第52回通常総会における全体区分理事候補者推薦決定、役員推薦委員選任、日本生協連中央地連運営委員会への委員推薦、パート・アルバイト職員就業規則の一部変更について議決を行いました。また、通常総会の議案の事前審議を行うとともに、2022年度決算見込みと剰余金処分案、2023年度予算(1次案)について協議を行いました。なお、理事会の冒頭で、会員生協の2022年度経営状況について、各生協の資料をもとに交流しました。

(2) 第5回常務理事会

3月9日、第5回常務理事会を開催しました。理事会議決事項の事前審議および理事会の協議事項や報告事項について事前協議を行いました。また、フードバンク埼玉の2022年度決算の共有と意見交換、平和のための埼玉の戦争展への協力について協議しました。

(3) 第5回監事会

3月10日、第5回監事会を開催しました。監事監査基準の一部変更について議決を行い、会長理事との懇談、第6回理事会議案の審議、2023年度年間日程について話し合いました。

(4) 第1回役員推薦委員会

3月30日、第1回役員推薦委員会を開催し、委員長に長谷川悟さんを互選しました。また、第2回役員推薦委員会の日程と書面での開催を確認しました。なお、3月13日から区域区分理事、全体区分監事候補者の申し出の受付を開始しました(4月21日締め切り)。

(5) 埼玉県生協連ピースフォーラム

3月2日、埼玉県生協連ピースフォーラムを徳田悠希さん(KNOW NUKES TOKYO)を講師にお迎えし「未来を手放さないための私たちの挑戦～核兵器禁止条約とNPTから未来を描く～」と題してZoomで開催し、29人が参加しました(別紙)。

(6) JA埼玉県女性組織協議会と埼玉県生協連との早春交流会

3月6日、JA埼玉県女性組織協議会と埼玉県生協連の第28回早春交流会をJAいるま野本店会議室およびZoomのハイブリッドで開催、6JA女性組織とJA埼玉県中央会41人、3生協と埼玉県生協連28人、計69人が埼玉県子ども食堂ネットワークおよび子ども食堂の取り組みを学び、グループで交流しました(別紙)。

(7) 広報・コミュニケーション

3月22日、埼玉新聞広告「生協特集」を発行し、創立50周年記念座談会の要旨と会員生協紹介を掲載し、社会に発信しました。

https://www.skenren-coop.jp/15_dataroom/pdf/20230330_04.pdf

写真ニュース春号の制作を進めました。(4月10日発行予定)。創立50周年記念事業関連データを、ホームページの資料室に掲載しました。

https://www.skenren-coop.jp/15_dataroom/

2. 分野の取り組み状況

(1) 3月17日、助け合い活動担当者会を開催し、各生協の助け合い活動の取り組みや担い手の状況など共有しました。

(2) 3月20日、埼玉まるごとヘルスチャレンジ2023に向けた事務局会を開催し、今年度

の取り組みや第1回実行委員会の進め方などについて話し合いました。

3. 行政・諸団体との連携・ネットワーク

(1) 行政

- ① 令和5年度子供の居場所づくり推進事業企画提案審査会に専務理事が出席しました。
- ② 3月9日、埼玉県みどりの食料システム法に基づく基本計画（素案）説明会（オンライン）に参加しました。

(2) 埼玉消団連

- ① 3月度幹事会を開催し、第59回埼玉県消費者大会実行委員会への参加集約状況や記念講演・プレ学習会講師について、第1回実行委員会の進め方などについて話し合いました。
- ② 3月23日、第59回埼玉県消費者大会第1回実行委員会を実参加とオンライン併用で開催し、大会や実行委員会の進め方、記念講演・プレ学習会の講師とテーマなどについて話し合いました。第59回は県域団体14、地域団体8(昨年より2団体増)の22団体で実行委員会を結成しました。

(3) 諸団体

- ① 3月4日、第61回全国消費者大会にオンラインで参加、実行委員会団体として、運営にも協力しました。
- ② 3月14日、第28回JA助け合い組織埼玉県交流集会が開催され、「医療生協さいたまの助け合い～あんしんネットワークシステムづくり～」の講演、JAでの助け合い活動のグループ交流に参加しました。
- ③ 埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー・ネットワーク会議に参加し、埼玉福興(株)新井利昌さんによる「農福一体のソーシャルファーム」、埼玉県高次脳機能障害者支援センター兼城佳弘さんによる「高次脳機能障害を知る」について学びました。
- ④ 3月18日、第6回きたもとごちゃまぜの会に参加し、地域でさまざまな活動をしている学童保育の会や障害者雇用支援に取り組む会社や町の書店など10人の報告を共有しました。

4. 今後の課題

- 6月22日に開催する埼玉県生協連第52回通常総会の議案について、5月理事会で議決できるよう準備を進めます。また、総会案内や代議員登録（4月24日締め切り）など総会運営の準備を進めます
- 総会議案書の資料集の作成に向けて、会員生協経営状況調査2次（活動の各種数値と取り組み集約など）、
- 埼玉まるごとヘルスチャレンジ2023の進め方の検討、第1回実行委員会の準備を進めます。
- 6月1日生協連主催第1回学習会（テーマ：サステナブルファッション・講師：岡野隆宏さん）の準備と案内を進めます。
- 7月18日第59回埼玉県消費者大会プレ学習会（テーマ：靈感商法など・講師：西田公昭さん）の準備と案内を進めます。
- 7月20日生協連役職員研修会（テーマ：介護保険・講師：村城正さん）の準備を進めます。

【現在、開催を予定している会議など(機関会議を除く)】

	名称・会場・定員	開催日	対応
1	埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2023 第 1 回実行委員会	4 月 19 日 (水) 10 時 30 分～12 時 00 分	埼玉県生協連多目的室およびオンライン
2	第 59 回埼玉県消費者大会第 2 回実行委員会	4 月 27 日 (木) 13 時 30 分～15 時 30 分	埼玉会館 6B 会議室およびオンライン
3	埼玉平和・市民 5 団体懇談会	5 月 2 日 (火) 13 時 30 分～14 時 30 分	浦和コミュニティセンター 第 13 集会室・オンライン
4	第 38 回埼玉県原爆死没者慰霊式 第 2 回実行委員会	5 月 2 日 (火) 15 時 00 分～16 時 30 分	浦和コミュニティセンター 第 13 集会室・オンライン

2023年3月2日 埼玉県生協連

1. 報告の趣旨

- (1) 2022年7月、第1回核兵器禁止条約締約国会議が開催され「核なき世界」の実現を目指す「ウィーン宣言」と、具体的な取り組みをまとめた「ウィーン行動計画」が採択されました。他方、8月にはNPT再検討会議が開催され、核兵器の削減に向けた話し合いが行われましたが、共同宣言の採択には至りませんでした。2つの会議の内容を、私たちはどのように受け止め、核兵器をなくすためにどのような行動が必要なのか、考える学習会を開催しました。
- (2) 日時：2023年3月2日（木）10時30分～12時30分
講師：徳田悠希さん(KNOW NUKES TOKYO)
参加：29人



2. 報告の内容

- (1) はじめに、吉川会長理事より「ロシアが核兵器を使用するのではないかと心配な状況にあります。使用させないにはどうしたら良いか考えるとともに、そのような心配をしないで良い世界をつくるのが重要です。どのように核兵器のない世界を作っていくのかは、将来に向かって避けることのできない課題です。昨年行われた核兵器禁止条約締約国会議、NPT再検討会議の2つの会議の内容を受け止め、どのように行動すれば良いかを学びあいたいと思います」とあいさつしました。
- (2) 続いて「未来を手放さないため」の私たちの挑戦～核兵器禁止条約とNPTから未来を描く～と題して、徳田さんから講演いただきました。お話しは徳田さんが所属しているKNOW NUKES TOKYOの活動紹介から始まり、核兵器禁止条約締約国会議とNPT再検討会議の論点と課題、2つの会議と日本、2023年にポイントとなる出来事などをお話しされました。核兵器をなくすために、何を考えなければならないかのお話しの中では、自分が核兵器廃絶の活動に関わるようになったきっかけについて触れ「中学校の3年生まで広島・長崎に原爆を投下されたことは、出来事として知ってはいても、自分事としては考えたことはなかったです。修学旅行で広島を訪れた時に聞いた被爆者の証言の後に、被爆者の方から「私がもう一度被爆するより、みなさんが被爆する可能性が高いと思います。考えなければ気づかないうちに生活は奪われてしまいます。その先に僕が経験したこと、核兵器が使われる時がきます」と言われて初めて、15,000発の核兵器の中でくらしている自分の世界は平和ではないことに気づき、自分の問題として考えるようになったきっかけでした」「自分の問題として、広島・長崎にルーツのある人以外の方が、どうやったら関わっていいのか、関わってもらえるのか考えていきたいです。それがともに歩むと言うことだと思っています」と話されました。
- (3) 後半では、会員生協の平和の取り組みについてコープみらい、パルシステム埼玉、生活クラブ生協、医療生協さいたまから(資料提供含む)報告を行いました。

3. 参加者の声から(抜粋)

- 何事も行動に移すことから、繋がりが広がり同じ気持ちを持つ同士が集まり少しずつ大きな輪になるんだなと思いました。そこから多方面に発信していくことがとても大事で、相手に合わせての伝え方の工夫なども参考になりました。
- 被曝は、過去のことでなく、今もその恐れがあること、この恐れはなぜここにまだ存在してしまっているのか、を、考える学習を深めたいと思いました。
- 一人一人が、核兵器に関心を持つことが大切。難しい話だが、組合員さんに学習会やみらいひろばなどでお知らせし、「あ…コープの集まりできいた言葉がニュースに出てる」と思ってもらえることから始めたいと思いました。



第 28 回 JA 埼玉県女性組織協議会との早春交流会報告

2023 年 3 月 6 日 埼玉県生活協同組合連合会

1. 報告の趣旨

- (1) JA 埼玉県女性組織協議会と埼玉県生協連の交流会は、男女共同参画の推進、協同組合間交流、地域でのつながりを強め、豊かな地域社会づくりのきっかけとすることを目的に、1996 年から実施され、今年で 28 回目を迎えました。
- (2) 今年は、埼玉県子ども食堂ネットワーク代表の東海林さんに、「子ども食堂ってなんだろう？」と題して講演いただき、子ども食堂の役割についてお聞きしました。
- (3) 一昨年、昨年と Zoom による完全オンラインで開催しましたが、今年は、JA いるま野本店の会場をお借りし、会場とオンラインとハイブリッド開催としました。

2. 報告の概要

- (1) 日時 2023 年 3 月 6 日 (月) 10:00~12:00
会場 JA いるま野本店会議室および Zoom によるオンライン
参加 JA 埼玉県女性組織協議会 6 組織・41 人 (JA さいたま女性部・JA あさか野女性部各 2 人、JA 埼玉中央女性部・JA いるま野女性部各 6 人、JA ほくさい女性部 14 人、JA さいかつ女性部 7 人、JA 埼玉県中央会 4 人)、埼玉県生協連 3 生協・28 人 (コープみらい 18 人、パルシステム埼玉 4 人、医療生協さいたま 2 人、生協連 4 人) 合計 69 人 *会場 24 人、Zoom 45 人
- (2) はじめに、JA 埼玉県女性組織協議会会長の森操さん、副会長の田中あきえさん、埼玉県生活協同組合連合会常務理事大久保美紀さんからあいさつと活動報告しました。
- (3) 次に、(一社) 埼玉県子ども食堂ネットワーク代表理事の東海林尚文さんから、「子ども食堂ってなんだろう？」と題して、講演いただきました。全国の子ども食堂の状況や東海林さんが活動されている富士見みんなのプロジェクトでの取り組みの報告から、子ども食堂とは子どもの貧困対策のためだけではなく多様な役割をもっており、家庭でも学校でもない第三の居場所として、それぞれの地域で人と人がつながりあって支えあえる場所、地域のみんなで子どもたちを見守れる場所「地域のオアシス」とであると話されました。
- (4) 講演後、講演を受けての意見交換会を会場・オンライン各 4 グループに分かれて行い、交流を深めました。



講師
東海林尚文さん

3. 参加者の感想

ボランティアに参加されている方々の続ける動機づけはなんでしょうか/子ども食堂が、困っている人を助けるにとどまらず、地域のつながりを大切にしたい人が集う場所に進化しているということも興味深かったです/先日クローズ型の支援を聞いたばかりなので、今回のオープン型との比較をしながら聞く事ができました/時間が足りなかったことと、JA さんとのつながりをここだけでなく実際の活動でつながれたらいいなと思いました/団体としてだけでなく、参加者個人の関わり方の考え方を聞きたかった



2022年度 2023年3月度のまとめと課題

2023年3月31日 埼玉消費者被害をなくす会 事務局

1. 全体状況

- (1) 3/31、2022年度第6回理事会を開催し、差止請求書送付、申入れなど3件の議案を議決・承認しました。協議事項では、2022年度のまとめや通常総会での役員補充選任の進め方など話し合いました。また、なくす会事務局体制の変更について報告しました。
- (2) 3/31、3月差止請求・被害回復検討委員会を開催。奇数月継続検討中事案(差止請求18・被害回復3)、情報提供・新規取り扱い検討事案9件を検討しました。
- (3) 3/13、2022年度第9回活動委員会を開催しました。2022年度の活動のふりかえり、第20回通常総会での報告内容、広告表示改善要望活動を話し合いました。
- (4) 活動委員会が企画・実施した消費者被害アンケート「めやすばこ」の報告書を作成しました。4月以降、ホームページで公開し、関係行政などに送付します。

2. 各種事業

- (1) 差止請求事業・被害回復事業
3/31現在、差止請求では継続検討事案(取り扱い検討含む)が33件、被害回復では継続検討事案(取り扱い検討含む)が17件です。情報提供は2件でした。
- (2) 講演会・講座等の企画・運営事業
 - ① 第20回通常総会後に開催する総会記念講演について「ターゲット広告」をテーマに講師の選定を進めました。
- (3) 埼玉県委託事業(各種消費者問題に関する改善事業)
 - ① 高齢者見守り促進事業
 - 埼玉県内の消費者安全確保等地域協議会の設置は34市町です。3月は電話・オンライン懇談も含め2市1村との懇談を行いました。
 - 3/31には今年度の事業を終了し、完了報告書を埼玉県に提出しました。
 - ② 消費者被害防止サポーター活動推進事業 サポーター登録数1,046人
 - 3/4、消費者被害防止サポーター養成講座(オンライン)を開催。県内12市より17人が受講しました。
 - 3/31には今年度の事業を終了し、完了報告書を埼玉県に提出しました。
 - ③ インターネット適正広告推進事業
 - 3/15、埼玉県立狭山経済高等学校の1・2年生約400人を対象にして3/15に景品表示法啓発講座を実施しました。講義では、その場でインターネットフォームを使用した意識調査を行うなどの工夫を凝らしました。
 - 3/24には今年度の事業を終了し、完了報告書を埼玉県に提出しました。

3. 行政・諸団体との連携・ネットワーク

- (1) 3/11、第34回適格消費者団体連絡協議会全体会がオンラインで開催され、7人が参加しました。消費者庁や国民生活センターからの法律改正を受けた変更点の説明、消費者スマイル基金など関連団体からの報告、東京大学名誉教授河上正二さんによる講演、プレ企画報告が行われました。

4. 今後の課題

- (1) なくす会の作業を日次・週次・月次・年次・都度にかけて洗い出し、手順化を進めます。
- (2) なくす会を支える賛助会員や寄附金の募集について、検討を行います。
- (3) 今後の地域での見守り活動に活かすため、地域社会における地域協議会の設置とサポーター活動の役割について、数年の取り組みの振り返りと課題化を検討します。

2023 年度埼玉県生活協同組合連合会、埼玉県消費者団体連絡会、特定非営利法人埼玉消費者被害をなくす会関連

学習会・交流会等日程およびテーマ一覧

2023 年 3 月 31 日 埼玉県生協連

日時	学習会・催事名と会場	位置づけ・対象	テーマ	備考
4 月				
5 月				
6 月				
1 日 (木) 10:00～13:00 (予定)	埼玉県生協連主催第 1 回学習会 埼玉会館ラウンジおよびオンライン	主催：埼玉県生協連 会員生協および関係する団体のメンバー	サステナブルファッションについて学ぶ 講師：環境省「ファッションと環境」タスクフ ォースリーダー 岡野隆宏さん	
7 月				
1 日 (土) 14:00	協同労働フォーラム さいたま市文化センター 多目的ホール	主催：埼玉協同労働推進ネットワーク		
18 日 (火) 10:30～	第 59 回埼玉県消費者大会プレ学習会 さいたま共済会館 501・502 会議室およ びオンライン	主催：同実行委員会	信じる人、信じない人の心理 (仮) 講師：西田公昭さん (立正大学教授)	埼玉県補助事業
19 日 (水)	埼玉労協福祉フォーラム			
20 日 (木) 10:30～	埼玉県生協連役職員研修会 埼玉会館 ラウンジおよびオンライン	会員生協役職員・組合員	「みんなが当事者です 介護保険の改定」 -現状を知ること、いま考えるべきこと、できる こと-(仮設定) 村城正さん(社会福祉法人 協同福祉会理事長)	埼玉県補助事業
30 日 (日) 10:00～ (予定)	第 38 回埼玉県原爆死没者慰霊式 10 時 00 分～11 時 30 分(予定) さいたま共済会館	主催：埼玉県原爆被害者協議会 同実行委員会 会場参加 現在検討中		YouTube でのライブ配信を予 定
8 月				
1 日 (火) 10:00～(予定)	第 40 回平和のための埼玉の戦争展 実会場イベント 埼玉会館大ホール・ホワイエ	主催：同実行委員会	検討中	
25 日 (金)	消費者力アップ学習会 Vol.1 オンライン予定	主催：埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	テーマ：靈感商法など不当勧誘について (予定)	埼玉県補助事業 オンライン
27 日 (日)	九都県市合同防災訓練・防災フェア			

	(仮)			
29日(火) 10:30～14:30	県内消費者団体全体研修会 さいたま共済会館601およびオンライン	主催：埼玉県（県の委託で埼玉消団連が運営）		埼玉県委託事業
30日(水) 31日(木)	きょうされん第46回全国大会 in 埼玉	主催：		
9月				
9日(土) 10:00～	埼玉県生協連ピースフォーラム	会員生協役職員・組合員	テーマ 平和について次世代への継承の検討、 平和の取り組み参加者の報告・交流	埼玉県補助事業
未定	4都県生協連共催学習会	共催：4都県生協連（千葉・東京・神奈川・埼玉）		
10月				
14日(土)	消費者力アップ学習会 Vol.2 オンライン予定	主催：埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	テーマ：未定	埼玉県補助事業 オンライン
25日(水) 10:30～15:30	第59回埼玉県消費者大会 埼玉会館小ホール・会議室およびオンライン	主催：同実行委員会	記念講演講師：寺島実郎さん（日本総合研究所 会長・評論家）	埼玉県補助事業
11月				
2日(木)	埼玉労協教育フォーラム			
13日(月) 10:30～12:30	県内消費者団体地区別研修会①	主催：埼玉県（県の委託で埼玉消団連が運営）		埼玉県委託事業
18日(土) 19日(日)	彩の国食と農林業の祭典（ドリームフェスタ）(仮)	主催：同実行委員会		
21日(火) 10:30～14:30	埼玉県生協連組合員活動交流会			
28日(火) 10:30～12:30	県内消費者団体地区別研修会②	主催：埼玉県（県の委託で埼玉消団連が運営）		埼玉県委託事業
12月				
14日(木)	消費者力アップ学習会 Vol.3 オンライン予定	主催：埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	テーマ：未定	埼玉県補助事業 オンライン
15日(金)	埼玉生協連監事研修交流会（仮）	主催：埼玉県生協連		
18日(月) 10:30～14:30	埼玉県生協連助け合い活動交流会	主催：未定		
1月				
24日(水)	新春賀詞交換会	主催：埼玉県生協連		
26日(金)	県内消費者団体地区別研修会③	主催：埼玉県（県の委託で埼玉消団連が		埼玉県委託事業

10:30～12:30		運営)		
2月				
1日(木) 10:30～12:30	県内消費者団体地区別研修会④	主催：埼玉県（県の委託で埼玉消団連が運営)		埼玉県委託事業
9日(金)	埼玉労福協防災セミナー			
20日(火) 10:30～12:30	埼玉県生協連主催第2回学習会			
3月				
6日(水) 10:30～14:30	JA埼玉県女性組織協議会との第29回早春交流会			
16日(土)	第5回「25条集会」			

2023年3月	
2	埼玉県生協連ピースフォーラム（吉川・大久保・加藤・清水桂） 第68回埼玉母親大会第3回常任委員会（清水桂） 全国消団連「景品表示法の今」学習会（吉川） 適格消費者団体連絡協議会プレ企画（吉川・加藤）
4	第61回全国消費者大会（吉川・大久保・加藤・清水桂）
6	JA 埼玉県女性組織協議会と埼玉県生協連との早春交流会（吉川・大久保・加藤・清水桂）
7	日本生協連子どもの未来アクションフォーラム（大久保・清水桂）
8	全国消団連地方消費者行政の充実・強化を考えるシンポジウム（吉川・清水桂）
9	第5回常務理事会（吉川・大久保・加藤・清水勤・清水桂） 埼玉県みどりの食料システム法に基づく基本計画（素案）説明会（大久保・清水桂）
10	第5回監事会（吉川・清水勤） 埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー・ネットワーク会議（清水桂）
11	適格消費者団体連絡協議会（吉川・加藤）
13	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会（加藤）
14	埼玉県消費者団体連絡会3月度幹事会（吉川・大久保・清水桂） 第28回JA助け合い組織埼玉県交流集会（大久保・清水桂）
15	景品表示法講座(狭山経済高校)（加藤） 全国消団連「世界消費者権利の日」記念学習会（清水桂） 日消研「世界消費者権利の日」記念学習会（清水桂）
16	第6回理事会（吉川・大久保・加藤・清水勤・清水桂）
18	第6回きたもとごちゃまぜの会（清水桂）
20	日本生協連第2回役員推薦委員会（吉川） 埼玉協同労働推進ネットワーク運営委員会（吉川）
22	日本生協連中央地連運営委員会（吉川・大久保） 日本生協連地区別総会議案検討会議（吉川・加藤・清水勤・清水桂）
23	第59回埼玉県消費者大会第1回実行委員会（吉川・大久保・清水桂）
27	臨時JA埼玉県大会（吉川） 令和5年度子供の居場所づくり推進事業企画提案審査会（吉川）
29	埼玉消費者被害をなくす会講座等支援チーム会（吉川・加藤）
30	埼玉労福協第6回理事会（吉川） 埼玉県ユニセフ協会理事会（吉川・大久保） 全国消団連「消費者基本計画を学ぼう」学習会（清水桂） ハンズオン埼玉オンライン対談「まちにあそびが生まれる時」（加藤・清水桂） 第1回役員推薦委員会（清水勤）
31	埼玉消費者被害をなくす会理事会（吉川・加藤・清水桂） 埼玉消費者被害をなくす会検討委員会（吉川・加藤）
2023年4月	
3	埼玉平和・市民5団体懇談会 第38回埼玉県原爆死没者慰霊式第1回実行委員会
7	埼玉消団連4月度幹事会
9	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会
10	第68回埼玉母親大会第4回常任委員会
11	第61回全国消費者大会第8回実行委員会
14	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会 フードバンク埼玉第4回理事会
19	埼玉まるごとヘルスチャレンジ2023第1回実行委員会
20	県生協連第5回活動委員会
21	第6回監事会
25	埼玉消費者被害をなくす会検討委員会

27	第 59 回埼玉県消費者大会第 2 回実行委員会
2023 年 5 月	
2	埼玉平和・市民 5 団体懇談会 第 38 回埼玉県原爆死没者慰霊式第 2 回実行委員会
8	第 68 回埼玉母親大会第 5 回常任委員会 第 2 回役員推薦委員会
9	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会
10	埼玉消団連 5 月度幹事会
11	第 6 回常務理事会 埼玉労福協第 1 回理事会
12	第 7 回監事会
18	第 7 回理事会 全国消団連第 11 回定時総会
19	第 2 回共済代理店等推進会議
25	第 59 回埼玉県消費者大会第 3 回実行委員会
26	埼玉消費者被害をなくす会第 7 回理事会・検討委員会 埼玉労福協第 17 回定時社員総会